

ひだかしんきん 地区内経済概況



* * * * * 目 次 * * * * *

業種別総括	令和 7年12月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

令和7年12月

〔漁業〕

- 12月の漁獲量は、前年を117^ト下回り、漁獲金額は前年を1億9千万円上回った。漁獲量では、底曳網漁、カレイ漁、タコ漁、カニ漁が前年比増加、ホッキ漁、タラ・スケソウ漁、ハタハタ漁、が減少している。漁獲金額では、カレイ漁、タコ漁、タラ・スケソウ漁、カニ漁、昆布が増加、底曳網漁、エビ籠漁、ハタハタ漁が減少している。各地区でタコ漁が良好となり、前年比で漁獲量は54 tの増加、漁獲額で4千万円の増加となっている。また、えりも地区ではカレイ漁が良好で前年比108 t・5千5百万円の増加となっている。
※エビ籠、カニ漁は、ほとんどがオオズワイガニの漁獲となっている。

〔軽種馬生産業〕

- 浦河町軽種馬生産振興会青年部と荻伏軽種馬生産振興会青年部共催による令和7年度当歳馬品評会が11月に行われた。10頭の当歳馬が出陳され、「馬体」「手入れ」「展示」の3項目を評価対象に競われた。最優秀賞には、杵臼牧場生産のデクラレーションオブウォー産駒プレリュードフィズ2025（牡、母の父キングカメハメハ）が選ばれた。優秀賞1席には大北牧場生産のウートウルメール2025（牡、父リオンディーズ、母の父マンハッタンカフェ）、同2席には大島牧場生産のパレニア2025（牡、父シュネルマイスター、母の父キングズベスト）が選ばれた。

〔建設〕

- 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の12月中発注額は4,200万円で、前年を14億1,100万円下回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の12月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は9億7,400万円で前年を3億5,200万円上回った。
- 12月の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、4件で、前年を6件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- 日高振興局は、日高管内の食関連事業者の販路拡大に向け、商品の基本情報や取引条件、こだわりなどを記載した「商品カルテ」の作成支援に取り組んでいる。専門家が生産現場を視察し、商談を効果的に進めるための作成ノウハウを事業者に指南する。

〔観光・その他〕

- ノルウェー・オスロ市から、国内で唯一の「サンタランド」に認定されている広尾町で、クリスマスカード「ひろおサンタカード」の発送が始まった。今年の発送数は計約1万800通。道内外に加え、アジアや米国、欧州など海外からも注文を受けている。

〔雇用〕

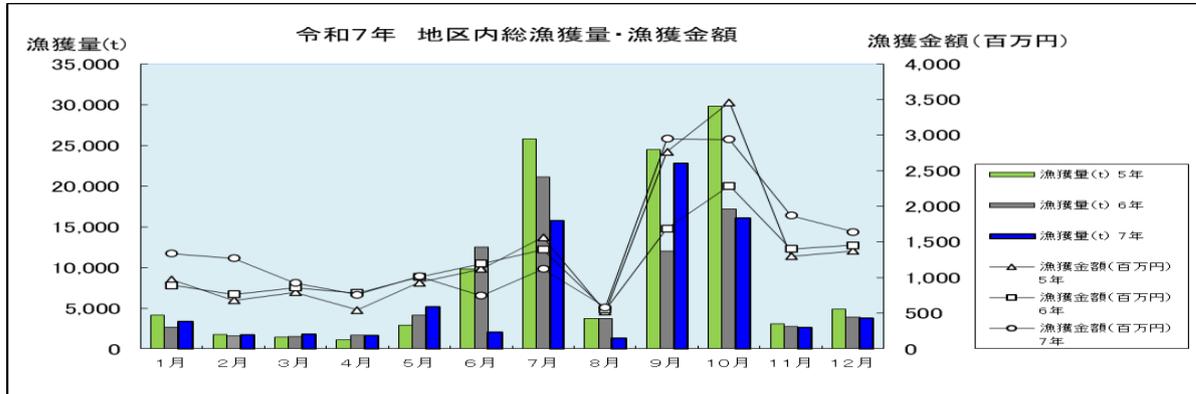
- 12月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区は前年を上回り、全道は下回った。

〔総括〕

- 建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は、前年を3億5,200万円上回り、町発注工事は前年を14億1,100万円下回った。漁業の漁獲量は、前年を117^ト下回り、漁獲金額は、前年を1億9千万円上回っている。各地区でタコ漁が良好となり、前年比で漁獲量は54 tの増加、漁獲額で4千万円の増加となっている。また、えりも地区ではカレイ漁が良好で前年比108 t・5千5百万円の増加となっている。個人消費は、12月末でガソリン暫定税率が廃止され消費者にとって家計への負担は軽減となるが、依然物価の高騰、食料品の値上げが家計を圧迫し、外食を控える人が多く、飲食店の来店客数は伸び悩んでいる。これから冬期間に入り灯油代もかさみ、節約や買い控え志向は変わらない。各企業においても物価高騰、固定費負担も増し低迷感が続いている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ホッキ漁等。【沖合い漁業】 底曳網、カニ、ツブ、タラ・スケソウ漁等。
令和7年12月の総漁獲量3,756ト、総漁獲額16億4,400万円（前年同月比117ト、減・1億9千万円増）。



底曳網漁	1,460 t	・ 195百万円	（前年同月比	609 t 増	・ 61百万円減）
カレイ漁	346 t	・ 269百万円	（前年同月比	87 t 増	・ 83百万円増）
タコ漁	147 t	・ 116百万円	（前年同月比	54 t 増	・ 40百万円増）
ツブ漁	73 t	・ 46百万円	（前年同月比	6 t 増	・ 3百万円増）
ウニ漁	2 t	・ 14百万円	（前年同月比	1 t 増	・ 4百万円増）
エビ籠漁	144 t	・ 156百万円	（前年同月比	3 t 減	・ 22百万円減）
ホッキ漁	30 t	・ 19百万円	（前年同月比	14 t 減	・ 4百万円減）
タラ・スケソウ漁	1,338 t	・ 375百万円	（前年同月比	829 t 減	・ 65百万円増）
ハタハタ漁	22 t	・ 35百万円	（前年同月比	45 t 減	・ 31百万円減）
キンキ漁	3 t	・ 4百万円	（前年同月比	1 t 増	・ 増減なし）
カニ漁	91 t	・ 188百万円	（前年同月比	22 t 増	・ 62百万円増）
昆布	80 t	・ 218百万円	（前月同月比	19 t 増	・ 66百万円増）
その他	20 t	・ 9百万円	（前月同月比	25 t 減	・ 15百万円減）

※エビ籠漁は、ほとんどがオオズワイガニの漁獲となっている。

浦河港内で4千匹放流 2年目の養殖試験事業

秋サケ漁の低迷などで漁業者への影響が広がる中、浦河町と日高中央漁協などで作る町栽培漁業研究会が11月23日、浦河港内でトラウトサーモン（ニジマス）4,000匹の稚魚を放流する2年目となる養殖試験事業を実施した。近年の異常気象による自然環境の変化により、漁業資源は総じて減少傾向にあり、燃油や資機材の価格高騰が続き、漁業者は厳しい経営を強いられている。こうした状況を打開しようと安定的な生産が期待できる海面養殖の事業化に向けた新たな取り組みが、昨年からスタートした。浦河港の岸壁には同会の会員や漁業者が直径14^{cm}、深さ3^{cm}の円筒形の生けすに体長約30^{cm}、重さ500^gほどのトラウトサーモンの稚魚4,000匹を放流。1時間ほどかけて稚魚を海水に慣らした後、生けすを漁船で曳船して港内の北防波堤から約100^mの海面に2基設置した。来年6月までの約7カ月間、漁業者が毎日朝と夕方の2回餌やりを行い成長を観察する予定で、重さ約2^{kg}ほどまでに育てることを目標にしている。

（対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区）（「t」はトンを表しています）

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業・農業〕

- ・ 新冠町にある引退馬牧場ノーザンレイクのクラウドファンディングが好調。元競走馬5頭が暮らす厩舎建て替えのため1,500万円を目標に募ると、開始4時間で達成。12月18日時点で9,000万円以上の資金が集まっている。築40年超の厩舎には、競走馬から引退したクリシマノホシ、ネコパンチ、アシゲチャン、タッチノネガイ、メイショウドトウの計5頭が暮らす。老朽化による雨漏りや天井の剥落などが目立っていたため、厩舎北側は安全を考慮して完全に閉鎖した。SNSで人気の看板ネコ・メトのグッズ販売や、壊れたものはスタッフが修理するなどの工夫をしたが、費用を確保する余裕はなかった。10月24日、CFサイトを通じて寄付の受付を始めたところ、4時間で目標の1,500万円を突破した。大きな反響を背に、次の目標を1億円に設定。12月18日午前9時現在で9,400万円まで積み上がった。高江244の1に建てる新厩舎はW造、平屋、延べ159平方メートルの規模。目標金額を大幅に超えたことで、引退馬の暮らしを充実させる投資が可能になった。
- ・ 公益社団法人日本軽種馬協会の主催事業である軽種馬経営高度化指導研修の一環として「事業計画書作成セミナーとワークショップ」が11月19日行われた。外部講師として、ともに中小企業診断士の資格を持つ大川和久氏(大川和久事務所代表)と日高信用金庫融資部経営相談課課長の柴崎宏治氏を招へい。軽種馬生産の中長期を見据えた事業計画、財務戦略の重要性を説明した。
- ・ ブランド牛「みついし牛」の品質を競う、みついし農協主催の第21回みついし牛枝肉共励会で、新冠町太陽の庄司一也さんが名誉賞に輝いた。共励会は、三石地区を中心に新冠からえりも町までの広域で「みついし牛」ブランドとして出荷している黒毛和牛の品質向上を目的に開催。選抜された36頭を出荷先の東京食肉市場で枝肉の厚みや脂のきめ細かさなどを審査し、名誉賞1頭と優秀賞3頭、優良賞5頭を選んだ。庄司さんが出品した「百獣」は27.5か月の去勢牛で、最高等級のA5、霜降りの度合いを示す数値でも最上位の12段階だった。枝重量は622^{キロ}、販売価格は170万3,036円で1^{キロ}当たりの単価は2,738円だった。

〔花き栽培〕

- ・ 12月の花き出荷実績は、26万本、金額4,346万円(前年同月20万本、3,849万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の12月中の請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、9億7,400万円で、前年同月比3億5,200万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和7年12月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	2
浦 河 町	3	0	2	5	29	0	13	42	0
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広 尾 町	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	3	0	2	5	29	0	13	42	4

- ・ 12月中町発注工事(新ひだか～広尾地区)は4,200万円となった。(前年同月14億5,300万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は3件下回り、金額は14億1,100万円下回った。
- ・ 12月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は4件で、前年を6件下回った。

木材・製材業

〔木材〕

- ・チップ材 12 月の出荷状況(広尾地区)は、数量が 416 トン(前年 371 トン)で前年比 12.1%の増加。出荷金額は 974 万円(同 907 万円)で前年比 7.4%の増加。

〔製材〕

- ・建材(様似地区)の 12 月受注は前年同月並み。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜類は、道外産が主体となっている。北海道産はゴボウ、ジャガイモ等が出荷され、他は本州産となっている。果物は、本州産のミカン、リンゴ、イチゴ等が出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・様似町の地場産品を使ったバターサンドなどを販売する洋菓子メーカー「木菓城(もっかじょう)」が 12 月 1 日、初の店舗(大通 1)をオープンさせた。町内でお土産を購入できる場所は限られており、町を PR する場を増やそうと、町内唯一の洋菓子専門店を構えた。パティシエを務める佐藤定美さんは「地元で愛される店を目指したい」と話している。
- ・広尾町の 1 次産業の発信に取り組む「ピロロツーリズム推進協議会」(菊地亜希会長)が取り組んできた、広尾産の牛肉、コンブ、塩を用いた製品「KOM BEEF (コンビーフ)」が完成した。今後は、食感や味わいなどを微調整し、広尾産のコンビーフとして、2026 年の商品化を目指す。原材料は菊地会長が夫とともに経営する菊地ファームの経産牛、広尾町の漁業保志弘一さんが発案した地場産コンブを粉末にした加工食品「星屑(くず)昆布」、広尾町沿岸の海水をじっくり煮詰めた鈴木牧場(町紋別)の天然塩「十勝の塩」。数%の牛脂以外は、ほぼ広尾町産 100%の商品に仕上げた。

〔観光・その他〕

- ・「第 56 回広尾毛がにまつり」(広尾町観光協会主催)が 12 月 14 日、町シーサイド特設会場で開かれた。今年は、名物の「大釜ゆで」も復活し、約 8,000 人(主催者発表)の来場者でにぎわった。毛ガニ漁の好調も受け、コロナ禍前の 2019 年以来となる通常開催。直径 2 寸の鉄釜を用いた「毛ガニ大釜ゆで」では、旬を迎えた大小計 4,000 杯が豪快にゆで上げられた。町内の水産加工会社などによる産地直売コーナーも、毛ガニやシシャモ、新巻きザケなど、旬の海産物を買って求める来場者らで大混雑。広尾漁協女性部連絡協議会のオオズワイガニみそ汁も人気を集めた。名物の「カニ早食い競争」は男女各 10 人が真剣な表情で毛ガニを頬張り、特産品が当たる抽選会も大いに盛り上がった。
- ・えりも町は、初の観光振興計画の策定業務を有限責任監査法人トーマツ(東京)に委託した。日高山脈襟裳十勝国立公園が 6 月で誕生 1 年を迎えたが、町内ではえりも観光協会が活動休止となり、観光振興のけん引役不在が続く。委託先の選定は公募型プロポーザル方式で、10 月 20 日に実施。同法人との契約期間は 11 月上旬から 2026 年 10 月 16 日まで。町は選定理由について、江別市などで観光計画を手がけた実績があることや、独自提案の内容などを評価したと説明している。計画期間は 26~30 年度の 5 年。同法人が観光事業者への聞き取りやワークショップを開くなどして策定を進める。町は 2026 年秋に観光協会の後継となる法人を設立し、観光地域づくり法人(DMO)の登録を目指す方針を示しており、計画を観光戦略の足掛かりにしたい考え。町は「事業者とコミュニケーションを重ねながら、観光と基幹産業の漁業を一体化した計画を作り上げたい」としている。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ、(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件(前年同月0件)、負債総額8,500万円、(同ゼロ)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は27件(前年同月19件)、負債総額は33億2,600万円(同22億4,600万円)、倒産件数は前月比4件の増加、前年比8件の増加となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は928件(前年同月842件)、負債総額は2,981億8,200万円(同1,940億3,000万円)。
倒産件数は前月比150件増加、前年比で86件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.93倍で、前年を0.35ポイント上回り、前月を0.24ポイント上回った。有効求人数は883人で前年比8人の増加、前月比78人の増加となった。有効求職者数は457人で前年比97人の減少、前月比で20人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.93倍で、前年を0.08ポイント下回り、前月と同率となった。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース優勝馬

12 / 20 第11回 ターコイズステークス (GⅢ)
ドロップオブライト 号 (新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)

12 / 27 第148回 中山大障害 (J・GⅠ)
エコロデュエル 号 (日高町 下河辺牧場 殿生産)

12 / 27 第20回 阪神カップ (GⅡ)
ルガル 号 (浦河町 三嶋牧場 殿生産)

ホッカイドウ競馬2025シーズン終了

2025年度ホッカイドウ競馬が11月13日、16開催84日間のシーズン全日程を終了した。発売総額は20年度から6年連続500億円超えとなる573億1,491万5,640円(SPAT4LOTO含む)で、過去最高だった24年度の543億6,567万4,750円を29億4,924万890円も上回る年間記録となった。1日当たりの平均発売額6億8,232万424円も最高で、門別競馬場のシーズン入場人員も97年の開場以来最多となる6万1,614人を記録するなど、レコードラッシュで幕を閉じた。

▽ホッカイドウ競馬発売成績

(円)

年 度	開催日数	走売得金額	計画比	前年比	1日平均
2021	15開催32日	52,299,692,470	139.1%	100.5%	637,801,128
2022	15開催35日	52,778,575,710	120.2%	100.9%	620,924,420
2023	15開催32日	51,280,915,000	111.9%	97.2%	625,377,000
2024	15開催34日	54,365,674,750	113.3%	106.0%	647,210,357
2025	16開催34日	57,314,915,640	114.6%	105.4%	682,320,424

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和7年12月末現在) (単位:人)

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,361	-74	-14	2,374	-3	-9
日 高 町	10,767	-129	-32	6,224	14	-19
新 冠 町	4,943	-68	-20	2,808	11	-15
新ひだか町	19,785	-438	-44	11,201	-78	-6
浦 河 町	11,028	-203	-20	6,628	-14	-12
様 似 町	3,680	-97	-7	2,006	-25	-2
え り も 町	3,934	-125	-12	1,943	-46	-7
日高地区合計	58,498	-1,134	-149	33,184	-141	-70
広 尾 町	5,732	-148	-10	3,112	-11	1
大 樹 町	5,168	-97	-16	2,792	-13	-14
日高・十勝地区合計	69,398	-1,379	-175	39,088	-165	-83
札 幌 市	1,954,588	-1,090	-182	1,122,627	8,795	97
江 別 市	117,761	-294	13	60,059	199	3
石 狩 市	56,844	-299	-40	28,793	85	-9
北 広 島 市	56,109	-386	-41	28,587	193	9
恵 庭 市	70,159	-287	-74	36,463	326	-43
千 歳 市	97,007	-319	-27	52,786	314	-14
石狩地区合計	2,352,468	-2,675	-351	1,329,315	9,912	43
苫 小 牧 市	164,111	-1,479	-162	91,558	137	-114
厚 真 町	4,218	-9	-1	2,116	15	-7
む か わ 町	7,091	-128	-19	4,033	-4	-21
胆振地区合計	175,420	-1,616	-182	97,707	148	-142
営業区域合計	2,597,286	-5,670	-708	1,466,110	9,895	-182

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和7年12月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	883	72,712	8	-4,534	78	-2,776
月間有効求職者数	457	78,168	-97	1,392	-20	-3,196
月間有効求人倍率	1.93	0.93	0.35	-0.08	0.24	0.00

(資料出所:北海道労働局)

3 企業倒産状況(令和7年12月)

(単位:件、百万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	85	3	85		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	27	3,326	8	1,080		
全 国	928	298,182	86	104,152		

(資料出所:東京商工リサーチ)

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和7年12月末)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
191,642	3.58	0.18	58,996	-0.68	-0.15

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和7年12月)

(単位：百万円)

	12月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	0	0	78	2,131	4	61	76	2,785
浦 河 町	5	42	89	1,329	3	17	89	1,356
様 似 町	0	0	30	1,079	1	1,375	33	2,014
えりも町	0	0	29	524	0	0	38	569
小 計	5	42	226	5,063	8	1,453	236	6,724
広 尾 町	0	0	34	744	0	0	44	1,646
総 合 計	5	42	260	5,807	8	1,453	280	8,370

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和7年12月)

	12月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	2	11	2	12
浦 河 町	0	8	1	15
様 似 町	0	1	0	2
えりも町	0	5	0	2
小 計	2	25	3	31
広 尾 町	2	6	7	7
総 合 計	4	31	10	38

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区气象台発表)

令和7年12月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	1.4	85.5	78.1	1.3	144.9	69.0	
広 尾	0.8	100.5	143.0	2.1	110.0	95.7	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

令和7年度「ひだか馬の絵コンテスト」巡回展示会のご案内

○日高振興局が実施している「ひだか馬の絵コンテスト」入賞作品の巡回展示会を開催します。うまどしの今回は傑作ぞろい！日高・東胆振地域の小学生の作品を、ぜひお近くの会場でご覧ください。

《令和7年度入賞作品》



大賞
えりも町立えりも岬小学校
6年 宮崎玲奈さん

寄り添う午後



優秀賞
苫小牧市立ウトナイ小学校
5年 佐々木月乃さん

大自然の馬



優秀賞
苫小牧市立拓東小学校
5年 高橋そりさん

やさしい目をもつ馬



優秀賞
浦河町立浦河東部小学校
2年 佐藤澄弥さん

ぼくとロビン



外をながめている馬たち

優秀賞 新冠町立新冠小学校
(現 恵庭市立若草小学校)
2年 福田剛己さん



優秀賞
苫小牧市立大成小学校
1年 築瀬叶歩さん

うまのおやこ



入賞
苫小牧市立緑小学校
6年 飯田美乃さん

雄歩



牧場を走る馬

入賞 苫小牧市立緑小学校
5年 齋藤佳さん



入賞
苫小牧市立苫小牧東小学校
4年 佐々木陽咲さん

パッチリお目めのお馬



どさんこ馬の親子

入賞 苫小牧市立ウトナイ小学校
4年 向井結叶さん



ジャンピング！

入賞 日高町立門別小学校
3年 石川夏萌さん



はしる子馬

入賞 平取町立平取小学校
2年 神明李さん

展示会開催期間		場 所
令和8年	1月28日(水)～2月4日(水)	とみくる(富川複合施設)
	2月4日(水)～12日(木)	日高町立門別図書館郷土資料館
	12日(木)～18日(水)	イオンモール苫小牧
	19日(木)～3月4日(水)	えりも町役場
	3月5日(木)～11日(水)	浦河町総合文化会館

※上記のほか、1/21(水)～28(水)にふれあいセンターびらとりでも展示を実施しました。

《お問い合わせ》北海道日高振興局地域創生部地域政策課

電話：0146-22-9077 Mail: hidaka.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp

懸賞金総額



696万円



当選総本数

1,584本!

販売総額

120億円



第42回

New!

スーパーチャンス

お取扱期間：令和7年12月1日（月）～令和8年3月31日（火）

ひだかしんきん懸賞金付定期預金

抽選で最高

10万円が当たる!



懸賞金

1等

10万円

2等

3万円

3等

5千円

4等

3千円

ホームページから商品情報をご確認いただけます。▼

抽選日
令和8年11月6日



※12ユニット完売した場合

※懸賞金からは別途20.315%の税金が徴収されます。商品内容等詳細はチラシ裏面または当金庫ホームページ等をご確認下さい。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へお気軽にご相談ください。

まごころふれ愛
日高信用金庫

これまでも これからも このまちで
<https://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店営業部 ☎0146-22-4111 様似支店 ☎0146-36-2341 堺町支店 ☎0146-22-5611
静内支店 ☎0146-42-1531 えりも支店 ☎01466-2-2311 札幌支店 ☎011-200-7070
三石支店 ☎0146-33-2311 広尾支店 ☎01558-2-3161



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 1 番地 2 (仮店舗)	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45~18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店(仮店舗)・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店(仮店舗)・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~18 : 00 土曜 9 : 00~17 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM : プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務印地塊具取誂

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

